

石油化学製品生産設備の建設着工に向けた安全祈願式の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)の子会社である鹿島アロマティックス株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:内田幸雄、以下「鹿島アロマティックス」)は、本年9月に予定している石油化学製品生産設備の建設着工に向けて、昨7月13日、建設予定地である鹿島石油株式会社鹿島製油所(所長:古山富夫、所在地:茨城県神栖市)構内において、安全祈願式を実施いたしました。
2. 安全祈願式には、当社社長をはじめ多くの関係者が出席し、鹿島神宮を齋主として、地鎮の儀や玉串奉奠などが行われ、今後の工事の安全を祈願いたしました。
3. なお、新設する石油化学製品生産設備は、コンデンセート(天然ガス随伴原油)からパラキシレンやベンゼン等の芳香族(アロマ)製品および軽質ナフサ等を生産する設備で、当社、三菱化学株式会社(本社:東京都港区芝五丁目、社長:富澤龍一)および三菱商事株式会社(本社:東京都千代田区丸の内二丁目、社長:小島 順彦)が、合併会社である鹿島アロマティックスを通じて鹿島製油所内に建設するものです。

以上

● 【参考資料1】安全祈願式の模様(写真)



地鎮の儀



安全祈願式

● 【参考資料2】鹿島アロマティックスおよび新設設備等の概要

1. 鹿島アロマティックスの概要

- (1)社名:鹿島アロマティックス株式会社
- (2)本社:東京都港区虎ノ門二丁目
- (3)社長:内田 幸雄
- (4)資本金及び資本準備金:100億円
- (5)出資比率:当社 80%、三菱化学 10%、三菱商事 10%
- (6)営業開始:2008年1月(予定)
- (7)事業内容:パラキシレン、ベンゼン、軽質ナフサ等の製造販売
- (8)売上高:年間約1,200億円(営業運転開始後の予想)

2. 新設設備等の概要

- (1)設備建設場所:鹿島石油(株)鹿島製油所内(所長:古山富夫、所在地:茨城県神栖市)
- (2)主要生産設備:パラキシレン製造装置(42万トン/年)
接触改質装置(20千B/D)
コンデンセートスプリッター(60千B/D)等
- (3)主要生産品目:パラキシレン(約42万トン/年)
ベンゼン(約19万トン/年)
軽質ナフサ(約85万KL/年)等
- (4)着工:2006年9月(稼動時期:2008年1月予定)
- (5)設備投資額:約700億円